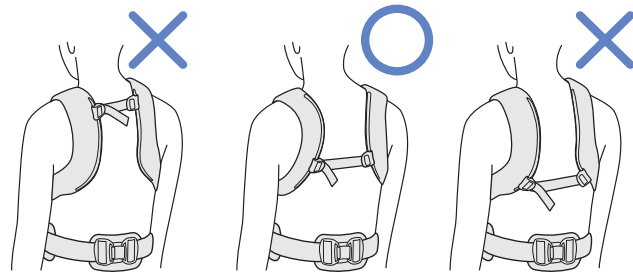


ベビーキャリア HARMONY 快適抱っこのポイント

1

背中中の位置を正しく



肩甲骨より高い位置ですと肩に負荷がかかります。

肩甲骨のすこし下がベストポジションになります。

バックストラップの位置が下になりすぎると、ベルトの内側が浮いて荷重が分散されません。

2

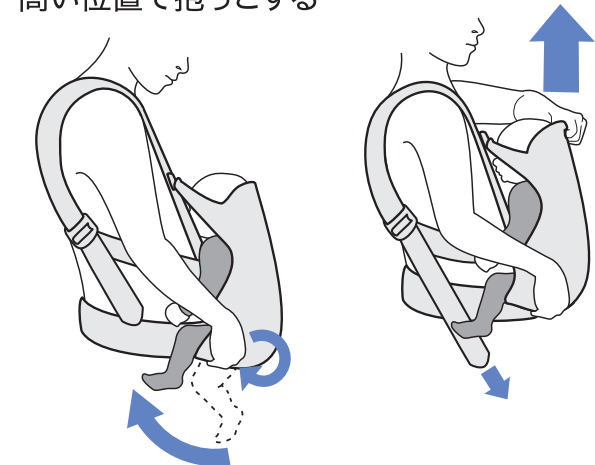
ヘッドサポートで優しく包み込む

ヘッドサポートを使用するときは、赤ちゃんの顎がすこし上がっている状態で、耳の後ろから後頭部にかけて包み込むようにしましょう。



3

高い位置で抱っこする

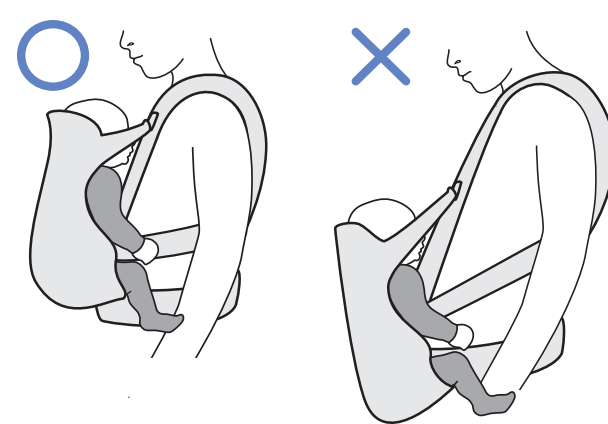


お子様の足がパパ、ママに密着するように引き寄せてください。

お子様のお尻を持ち上げてショルダーストラップを締めてください。

4

ぴったり位置に合わせる



ショルダーストラップが緩いと赤ちゃんの体がパパママから離れ、赤ちゃんが傾き、肩に負担がかかります。



ベビーbjörnホームページで**使い方ビデオ**をご覧ください。

<https://www.babybjorn.jp/use> ヘアアクセス。スマートフォンからは右記QRコードをご利用ください。



ベビーbjörn株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番2号 郵船ビル3階 TEL: 03-3518-9980(平日10時～16時) MAIL: info@babybjorn.jp

コピーおよび著作権についてはすべて当社が著作権を保有しています。当社の許諾なく私的目的・引用の範囲を越えて使用することはできません。当社に無断で次の行為を行なうことは違法となり、処罰される場合があります。

ベビーキャリア HARMONY

取扱説明書／保証書



BABYBJÖRN®

使用する前に必ず取扱説明書を読み、 使用中も保管して下さい

1 使用できる対象のお子さま

△体重:3.2kg～15kg 身長53cm～100cm
(月齢の目安:生後約0ヶ月～約36ヶ月頃まで)
※対面抱っこ0月から1カ月まではSGマーク制度の対象外です。

2 安全にお使いいただくために

本書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、
使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。
誤った取扱いをすると生じる恐れのある内容を＜警告＞と＜注意＞に分けてあります。
いずれも安全にお使いいただくために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ **警告** 誤った使い方をすると、人が死亡または重症を負う恐れがある内容を示します。

⚠ 警告 落下の 危険性

- 乳幼児が開口部より落下する危険があります。特に片方のレッグホールに両脚を入れるなど間違いに注意してください。
- 広く開いたレッグホールは落下の危険があります。レッグホールサイズをお子さまの脚に合わせて調節してください。
- セーフティバックルを接続したまま乳幼児を上から抱き入れないでください。片方のレッグホールから両脚が出る等、落下の危険があります。
- 抱っこ使用時には必ず両サイドから脚が見えることを確認ください。片方のレッグホールに両脚が揃うと落下の危険があります。
- 体を傾けるような状況では、お子さまが落下しないよう手を添えてください。また頭が下向きにならないように腰を曲げるのではなく、膝を曲げて対処してください。
- 必ず正しく装着してください。正しく調節し、固定箇所を確実に締めていないと乳幼児が落下する危険があります。
- 抱っこやおんぶの使用時、大きく前かがみにしないでください。乳幼児が滑り落ちる恐れがあります。

⚠ 警告 窒息の 危険性

- 生後4ヶ月未満の乳児は、保護者の身体に顔をつよく押し当てられた場合に、本製品内で窒息する危険がありますので充分に注意ください。
- 乳幼児を保護者の身体に強く縛り付けずに、乳幼児の頭部を動かせる余裕をもって装着してください。
- 常にお子さまの状態に注意しながら使用してください。おんぶしているときには特に意識をして注意してください。
また、気道を塞ぐことが無いよう注意してください。
- 前向き抱っこの状態でお子さまが寝ないように注意してください。窒息の危険があります。

⚠ **注意** 誤った使い方をすると、人が傷を負ったり、物的損害が起きる恐れがある内容を示します。

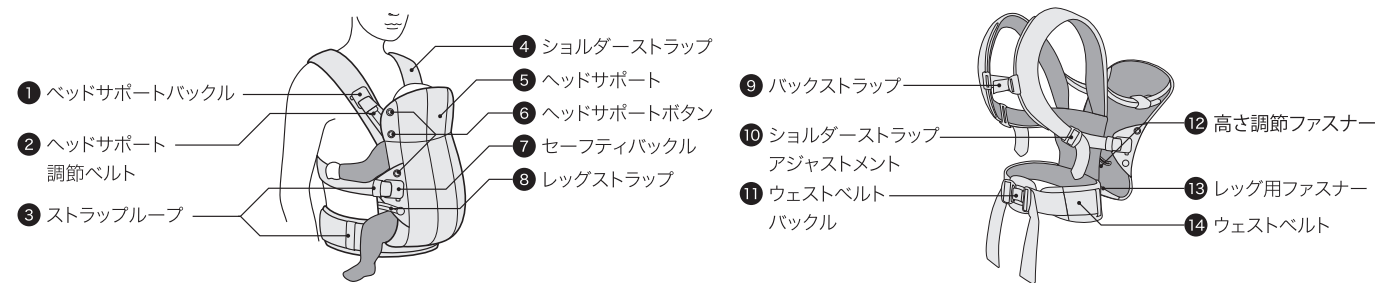
着脱時の注意

- 着脱はできるだけ低い姿勢や安全な場所で行ってください。慣れるまでは人に介添えしてもらうとより安全に着脱できます。
また、おんぶの時には特に注意してください。
- 首のすわらない乳児に使用するときにはヘッドサポートを必ず使用し、対面抱っこでのみ使用してください。
- 使用する前にバックルなどの固定部が必ずとまっていることを確認してください。1箇所でも破損がある場合は使用を中止してください。
また装着後にも緩みがないか確認してください。
- 抱っこで使用する場合、乳幼児の頭で前方、特に足下の視界が妨げられないよう注意して装着してください。歩行時にも注意してください。

使用時の注意

- ご使用前にすべてのバックル、ストラップ、調節パーツが安全に機能していることを確認してください。
- 早産児、呼吸疾患等のある乳幼児は、生後1ヶ月を過ぎても使用を控え、必ず医師に相談してからご使用ください。
- バックル開口部に乳幼児の手指を入れないように注意してください。隙間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。
製品を使わないときも、バックルが開口していないよう、はめ込んでおいてください。
- ヘッドサポートバックルをお子様が噛まないよう注意してください。口に怪我を負うなど、最悪の場合乳歯が抜ける危険があります。
- ほ乳後30分間くらいは、おなかを圧迫することがあり、消化吸収を助けるため、使用しないでください。
- 連続して使用するときには、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため2時間以下としてください。
- 体調が優れない時や、身体に痛みを感じたらご使用をお控えください。
- お子さまが変調をきたした時には、使用を止め、直ちに医師にご相談ください。
- 抱っこやおんぶをしながら家事、料理をするときには充分にご注意ください。
- ベビーキャリアは、車や自転車の運転、スポーツやその他のレジャー中のご使用には適しません。
- 着用中は、お子さまをベビーキャリアに乗せている状態で絶対に寝ころんだり、眠らないようにしてください。
- 階段などの段差がある場所では足元に十分注意してください。転倒などの重大な事故につながる恐れがあります。
- 使用中の喫煙、飲食は避けてください。やけど等の恐れがあります。
- ストープ等火気の近くに置くとバックル等が変形し、事故につながる恐れがあります。火気の近くには置かないでください。
- 電車やエレベーターなどで過度に混み合っている状況では使用しないでください。
- 妊娠中は使用しないでください。
- 常にお子さまの顔を覆うものがないように注意ください。
- 運動や眠気、または医療行為によりバランスや運動機能に障害がある場合、決して使用しないでください。
- お子さまの洋服を着せすぎで抱っこしないよう注意してください。
- 未使用時はお子さまの手の届かないところで保管下さい。ストラップやループがお子さまの首を絞める危険があります。
- 濃色製品は湿った状態で摩擦を受けると色移りすることがありますので、注意してください。

3 各部の名称



4 抱き方のバリエーション

0カ月(首すわり前)

対面抱っこ
ハイポジション(首すわり前)
0カ月～およそ4カ月
3.2kg/53cm～

⚠ **注意**
新生児にお使いの場合は、ウェストベルトをお腹の当たりまで上げ、赤ちゃんの頭にキスできるほど、顔の近くで抱っこします。必ずショルダーストラップを適切に調整してください。

およそ4ヵ月から(首すわり以降 62-68cm～)

対面抱っこ
ローポジション(首すわり後)
およそ4カ月～24ヶ月
～13kg

前向き抱っこ
ローポジション(首すわり後)
5カ月～およそ15ヶ月
～12kg

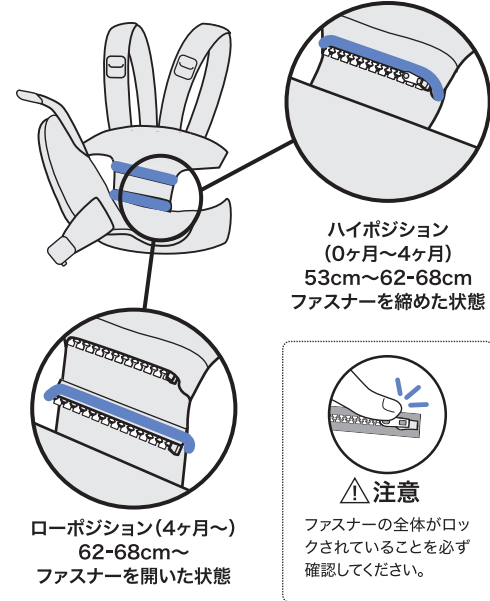
12ヶ月から

おんぶ
ローポジション(首すわり後)
12カ月～およそ36カ月
～15kg/100cm

⚠ **注意**
おんぶの時はお子様の状態をこまめに確認してください。
おんぶは必ず12ヶ月を過ぎてからご使用ください。

5 高さ(サイズ)調節

まず装着前に高さ(サイズ)調節を行います。



6 脚ポジションの選び方

レッグ用ファスナーの開閉で、ノーマル(ファスナーを開いた状態)またはワイド(ファスナーを閉じた状態)のどちらかを選択できます。ファスナーは、どの位置でもロックできます。足を自由に動かせるように調節できます。

ノーマル (ファスナーを開いた状態)

⚠ **注意**
お子さまを前向きで抱っこするときは、必ず脚をノーマル(ファスナーを開いた状態)にしてください。



対面抱っこ
ハイポジション

ワイド (ファスナーを閉じた状態)

⚠ **注意**
お子さまをおんぶするときは必ずワイド(ファスナーを閉じた状態)にしてください。



対面抱っこ
ローポジション

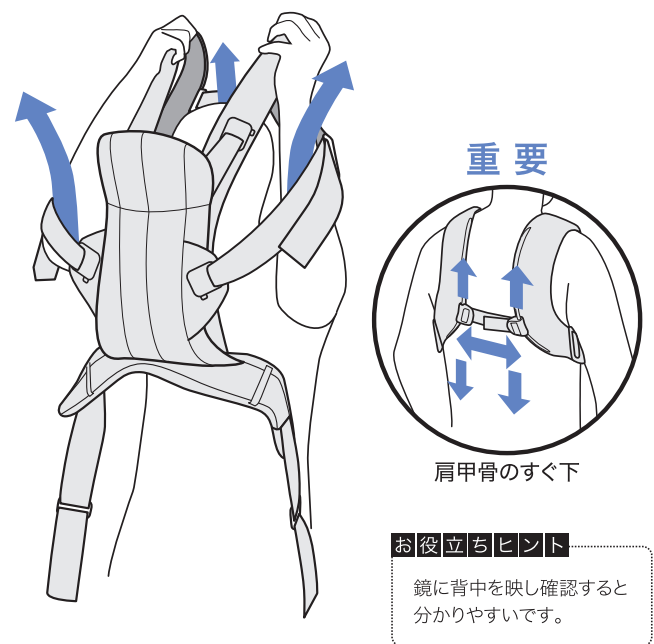


おんぶ

7 ベビーキャリア HARMONY の装着方法

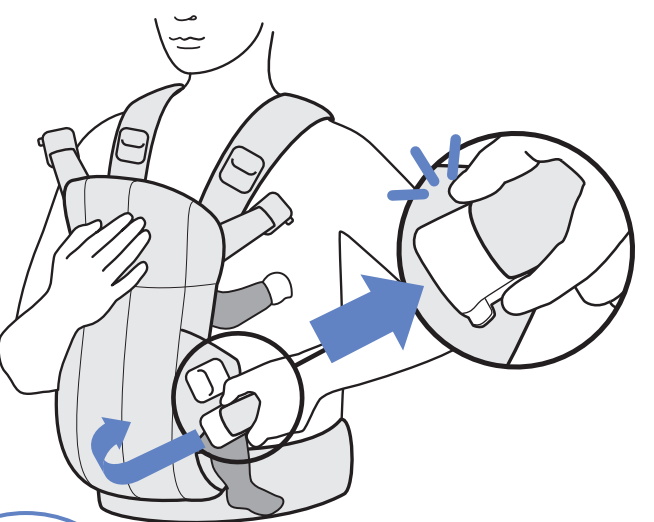
1 HARMONYをかぶる

ベビーキャリアを頭からかぶります。バックストラップが**肩甲骨のすぐ下**にくるようにします。高さや幅をそれぞれ上下、左右に調節します。



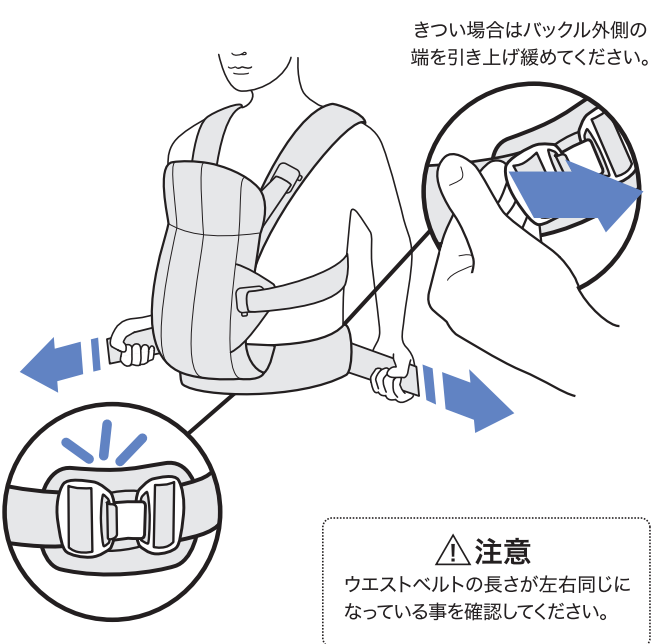
5 セーフティバックルを留める

セーフティバックルを留めます。バックルがしっかり留まっていることを確認してください。



2 ウエストベルトを締める

ウエストベルトを背中側でしっかり留めます。ベルトを**片方ずつ強く引っ張って締め**ます。余ったベルトはベルトループに通してください。



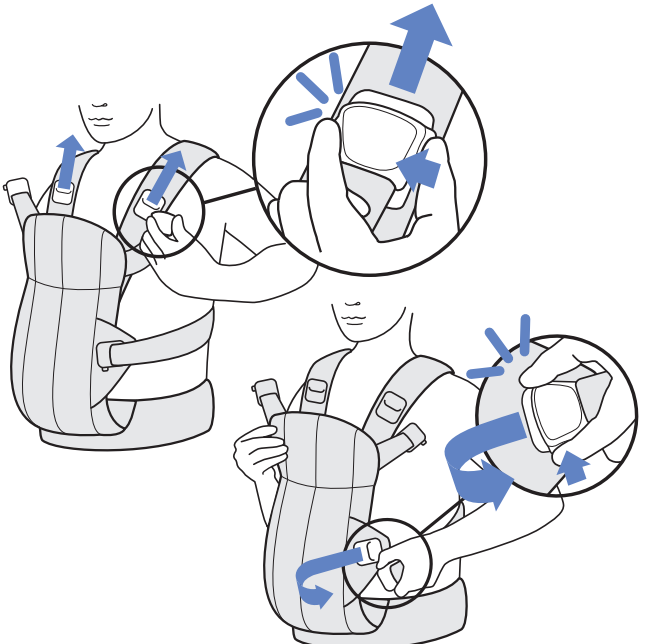
6 ヘッドサポートバックルを留める

ヘッドサポートの両方のバックルを留めます。バックストラップの位置を正しく調節してください。
※裏表紙の快適抱っこのポイント①②を参照してください。



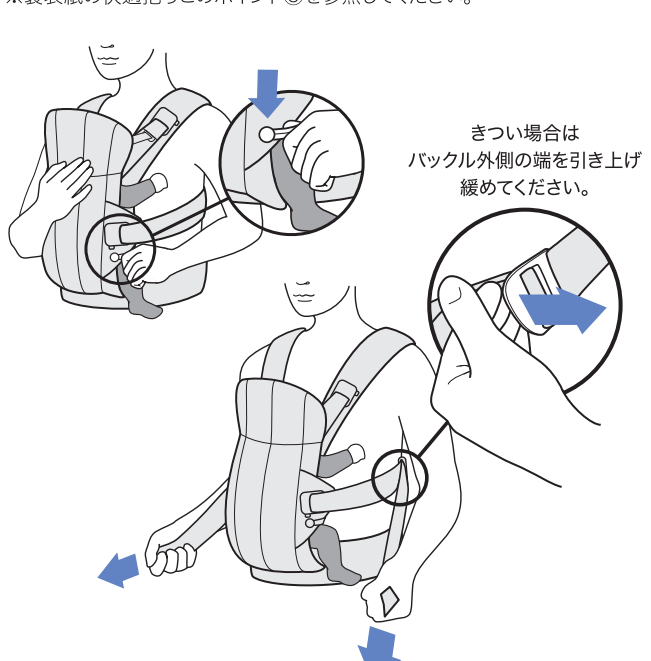
3 バックルを外す

ヘッドサポートの両方のバックルを外します。ボタンを押したまま上へ引っ張ると外せます。片方のセーフティバックルを外します。ボタンを押したまま、前へ押し出すと外せます。



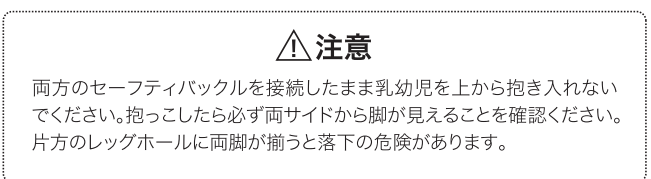
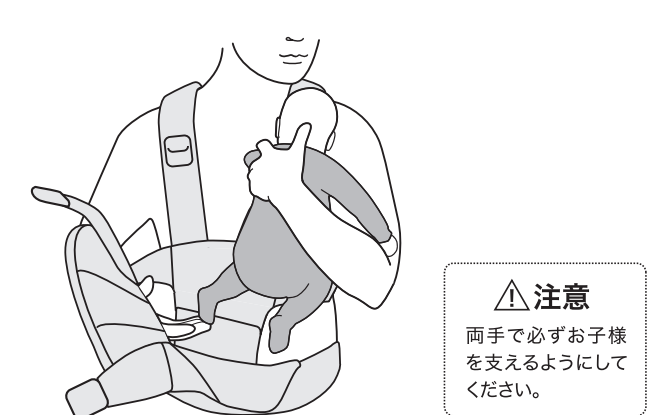
7 ぴったり密着させる

ショルダーストラップを締めます。4.5kg未満のお子さまの場合は、両サイドのレッグストラップを留めてください。



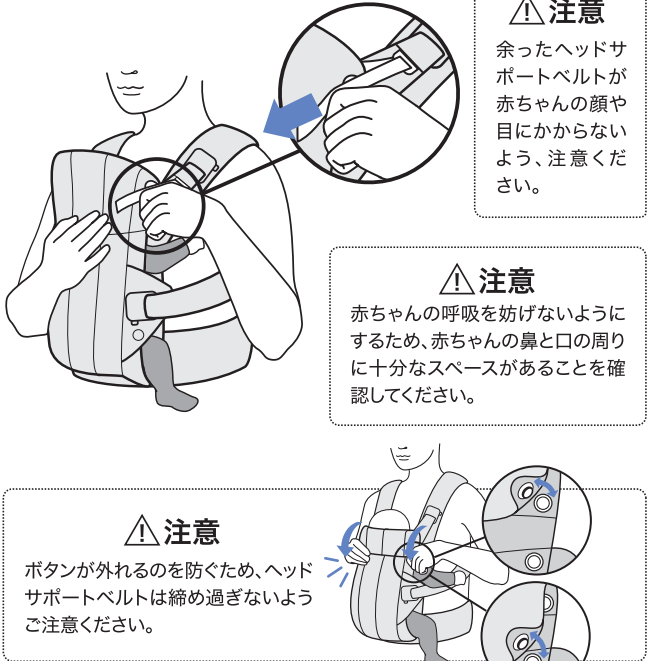
4 赤ちゃんを乗せる

お子さまを対面に抱き、ベビーキャリアに乗せます。脚はフロントピースの両サイドにまたがるように乗せ、腕はアームホールに通します。



8 ヘッドサポート調節ベルトを締める

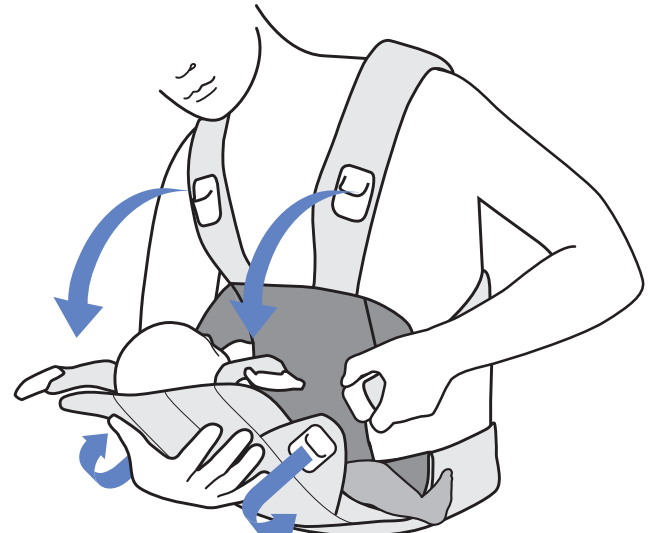
赤ちゃんの首をしっかり支えるために、ヘッドサポート調節ベルトを引いて、ヘッドサポートを固定します。



8 ベビーキャリア HARMONY からの降ろし方

レッグストラップを使用している場合は外してください。ヘッドサポートバックルを外し、セーフティバックルの片方を外して赤ちゃんを降ろします。

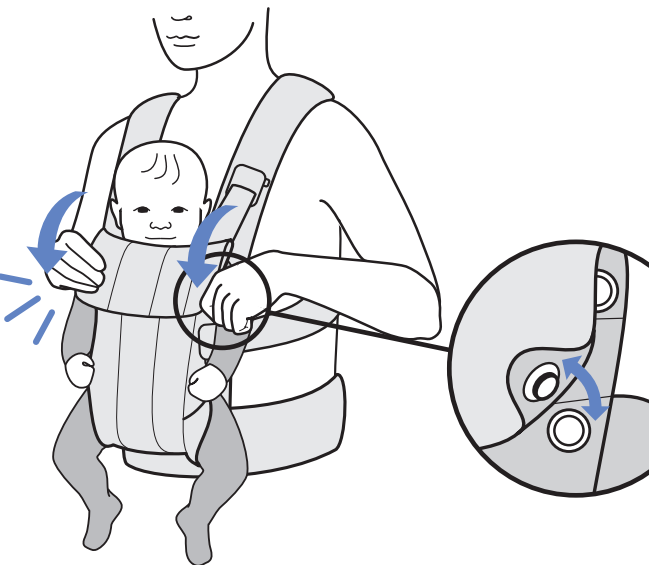
お役立ちヒント
セーフティバックルの両方を外すと眠っている赤ちゃんを起こさずに降ろすことができます。



9 前向き抱っこの使い方

前向き抱っこの場合は、必ず足をノーマル(ファスナーを開いた状態)にしてください。ヘッドサポートを折り曲げ、ボタンを下の位置で留めます。

お役立ちヒント
お子さまが少なくとも5ヶ月になるまでは対面での抱っこをお奨めします。そのころになれば首や背骨、腰がすわり、対面または前向きどちらでも抱っこできるようになります。
前向き抱っこの場合、体重の上限は12 kgです。



10 お手入れ方法

⚠️ ご注意ください！

ベビーキャリアを洗濯する際は、「中性洗剤」をご使用ください。一般的な洗剤は、一部に漂白剤が含まれていたり、また蛍光増白剤が移染することもあります。これらは色落ちのリスクとなりますので、中性洗剤を使用することをお勧めします。
※必ず洗濯ネットを使用してください。乾燥機は使用できません。
※必ずベビーキャリアのみ単独で洗濯して下さい。
※漂白剤及び柔軟剤は使用しないでください。

11 安全な生地素材

主な素材:ポリエステル 100%

ベビーキャリアに使用されている素材はすべて、無害でアレルギー誘発性物質が含まれないことが保証されていますので、ベビー製品に関するエコテックス規格100クラス1の要件に準拠しています。



12 おんぶの使い方

生後12ヶ月以降のお子さまは、背中におんぶできる体格に成長しています。前のページの説明図①～⑦に従って、お子さまをまず対面抱っこしてください。脚はワイド（ファスナーを閉じた状態）にします。次に示す手順に従ってください。※脚ポジションの選び方参照

1 ショルダーストラップを緩める

ショルダーストラップを両方緩めます。バックル外側の端を引き上げてください。



2 右手を上に抜く

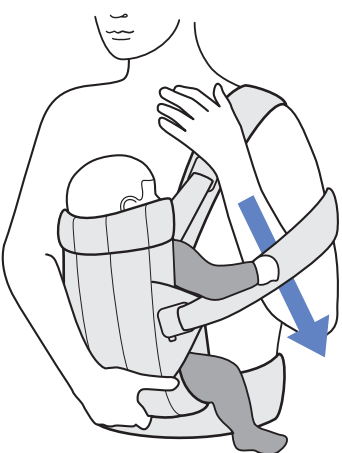
右腕をショルダーストラップの下からくぐらせ、そのまま腕を持ち上げます。



注意
赤ちゃんの頭が後ろに傾かないようにヘッドサポートを調整してください。

3 左手を下に抜く

この時ショルダーストラップは左肩と右脇下。左肘をショルダーストラップ脇部分の内側にくぐらせそのまま下げます。（ショルダーストラップは身体に沿ってループ状になります。）



4 お子様を背中に移動する

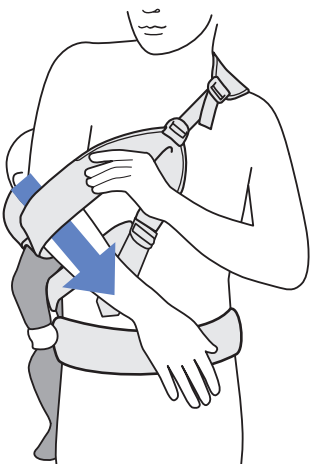
上げた右腕の下にお子様をくぐらせ、体に沿わせて背面へゆっくり移動させます。その際、洋服に引っかからないように注意してください。



注意
赤ちゃんを背面に移動する際はバックルをつかまないでください。

5 右手を入れる

ショルダーストラップをスライドさせて肩の位置まで戻します。ショルダーストラップがねじれていないことを確かめてください。



6 左手を入れる

バックストラップの高さと幅を調節し、着け心地のよい位置にします。ショルダーベルトとウエストベルトを締め直してください。



動画で解説
使い方ビデオ

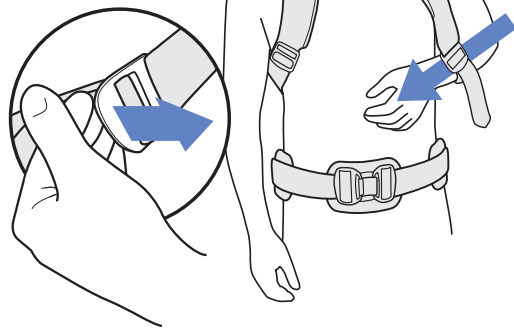


アクセス方法は裏表紙から

13 おんぶからの降ろし方

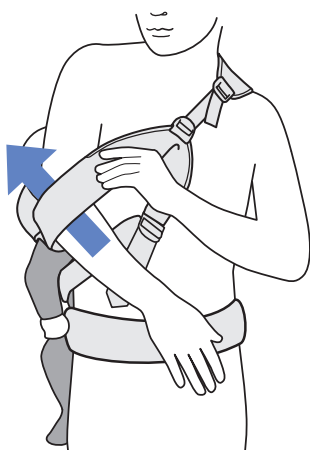
1 ショルダーストラップを緩めて左手を下に抜く

左腕をショルダーストラップ下にくぐらせて、左手を下に抜きます。



2 右手を上に抜く

右腕をショルダーストラップの下からくぐらせ、そのまま腕を持ち上げます。



3 お子様を前へ移動する

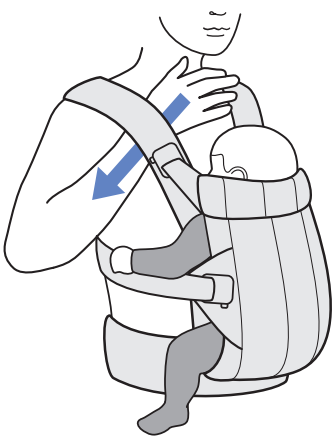
上げた右腕の下にお子様をくぐらせ体に沿わせて正面へゆっくり移動させます。その際、洋服に引っかからないように注意してください。



注意
赤ちゃんを前面に移動する際はバックルをつかまないでください。

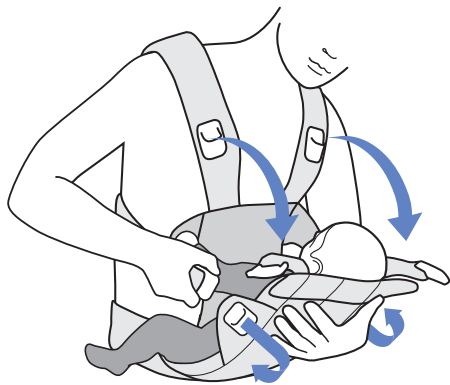
5 右手を入れる

ショルダーストラップをスライドさせて肩の位置まで戻します。ショルダーストラップがねじれていないことを確かめてください。ウエストベルトを締め直してください。



6 赤ちゃんを降ろします

ヘッドサポートバックルとセーフティーバックルを外して赤ちゃんを降ろします。



動画で解説
使い方ビデオ



アクセス方法は裏表紙から

14 保守・点検について

- 縫い目をほどこいたり、改造をしないでください。破損や重大な事故につながる恐れがあります。
- 汗や水などで濡れたりすると摩擦により他のものに色移りすることがありますのでご注意ください。



SGマーク制度は、SGマーク付き製品に欠陥があり、その欠陥により人身事故が発生した場合に製品安全協会が賠償措置を行う制度です。

SGマーク制度の適用対象月齢

対面抱っこ：生後1ヶ月（体重3.2kg）から24ヶ月（体重13kg）まで。
前向き抱っこ：生後5ヶ月から18ヶ月（体重12kg）まで。
おんぶ：生後12ヵ月から36ヶ月（体重15kg）まで。

「生産物賠償責任（PL）保険」付

商品の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様のお使い頂いている商品とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。